



第15回 ぼうさいカフェ

「おうち避難」をグレードアップ

「おうち」を強くして、日常の生活の中に「災害への備え」を溶け込ませておけば災害からの被害は少なくできます。この行動を「**減災行動**」と言います。

「地震だ!」⇒「それっ避難所へ行こう」と思わず良く考えてから行動しましょう。

今年はコロナも静まり、コーヒーやお茶を飲みながら、自然災害や、おうち避難、減災のことを気軽に話すことが出来ます。「備えを強く」する情報交換をしませんか？
皆さんお気軽にお立ち寄りください。



日時: **令和6年1月15日(月)～19日(金)**

午前10時から午後4時まで(最終日午後3時30分)

場所: 座間市役所 1階 市民サロン

「減災基本行動」と「6つの備え」

市民の基本行動は、いのちを守る、ケガをしない、火事を出さない。

- おうちの耐震診断と判定結果に合わせた対策
- ガラス類が使われている家具のガラス飛散防止
- 大型家電とTVの確実な固定
- 停電に備えて、家族一人に1個のヘッドライトを備える

《6つの備えと重要性》

- ① 出すこと(トイレを考えていますか)
- ② 飲むこと(飲用水・生活用水)
- ③ 食べること(日頃食べているもの・炊出しは安否確認)
- ④ 電気の自助(灯りと情報の確保)
- ⑤ 大判厚手のブルーシート(安全な生活場所を作る)
- ⑥ ガラ袋+革製の手袋(破損品入れと怪我の防止)



裏面もみてね

特定非営利活動法人

ZSVN ざま災害ボランティアネットワーク

協働事業

座間市危機管理課

ぼうさいカフェ特別展示

地震揺れ体験と初期消火・煙避難体験ができるぞ!!

今年、座間市消防本部並びに、海老名市の協力で「1日限りの特別出展」が行われます。座間市消防本部からは、「煙避難体験」と「初期消火体験」を、海老名市からは、地震の揺れが体験ができる「起震車」を派遣頂きます。

展示日時： 令和6年1月16日(火曜日)9時30分から15時30分

会場： 座間市役所ふれあい広場(市役所とハーモニーホールの間の広場)

運転予定時刻は、会場に表示します。暖かな服装でお越しください。

※雨天中止。起震車のみ17日(水)または18日(木)に順延します。



生き残らなければ何も始まらない

第12回 座間市いっせい防災行動訓練

(シェイクアウトプラス1 2024 in ZAMA)

令和6年1月23日(火曜日)午前11時から1分間

座間市の「いっせい防災行動訓練」は、「市民・行政協働型」による事前参加登録制の発災対応訓練です。市民、行政、事業所などがどれだけ災害に関心を持ち行動できるかを数字で「見える化」とするところに特徴があります。

令和6年1月23日の訓練は12回目の訓練です。平日ですので学校そして、職場が活動している中で地震発生を想定し訓練をします。激しい揺れから身を守った後、市民の方は、地域の自主防災会など、それぞれ災害発生後の初動対応訓練(安否確認・いっとき避難場所集合訓練・防災備蓄用品点検など)に取り組んでください。事業所の方はBCP計画等に沿った対応行動をとってください。

座間市の訓練は、「座間市地域防災計画」に基づいて部署別災害発災対応訓練をはじめ、災害時の総合調整機関となる「災害対策本部開設・運営訓練」が計画されています。

NPO法人 ざま災害ボランティアネットワークは、会員間の安否確認訓練と参集訓練を実施します。いつ、大規模な災害が起きても、いのちを守り、生き延びなければ訓練を重ねてきた「発災対応力」・「地域力」・「支援力」並びに「受援力」も役に立ちません。災害時、訓練以上の行動はとれません。

NPO法人 ざま災害ボランティアネットワークは、令和5年度防災功労者防災担当大臣表彰を受賞しました。